

舵輪

第166号
2022年 秋 発行

舵輪は(公財)伏木富山港・海王丸財団の機関誌です

166号

ひと雨ごとに秋の色が深まり涼しくなってきましたが、皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス対策も徐々に緩和され、海王丸パークにもコロナ禍以前の日常が少しずつ戻ってまいりました。

大変遅くなってしまいましたが、舵輪 166号の発行の運びとなりました。同号では、海事課のメンバーや海王丸の近況などについて改めてご紹介いたします。今年度も残すところ2か月程となりましたがどうぞよろしくお願いいたします。

海事課メンバー紹介



船長
大藤 高広
(おおふじ たかひろ)

海王丸の船長生活も、今年で4年目となりました。皆さんと総帆を展帆できる日を楽しみにしております。



海事課長
達見 和記
(たつみ かずのり)

昨年8月に着任しました。平成25年以来2回目の富山勤務です。最近は鉄工に取り組んでいます。これからも美しい海王丸を保存できるように努めてまいります。



海事課 主任
大田 大
(おおた ひろし)

令和4年10月から二等航海士としてお世話になることとなりました。出身地は三重県です。日本丸で3年間帆船を経験させていただきましたが、ここ2年間は陸上勤務と汽船勤務で久しぶりの帆船業務となります。早く慣れて、皆さんとフルセイル開くことができるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



海事課 業務技師
高倉 富士雄
(たかくら ふじお)
令和2年に着任して、3年目となりました。船齢100年に向けて船体整備により一層力を入れていきたいと思ひます。



海事課 業務技師(船匠)
青山 美千夫
(あおやま みちお)
平成29年4月に赴任してから5年半が経ちました。最近はトップ台・ゲルン台の補修に取り組んでいます。



海事課 業務技師
堀 昭博
(ほり あきひろ)
今年で、2年目を迎えました。昨年は船内の倉庫を、全て整理しました。海王丸の整備を進めていき、美しい姿で船齢100年を迎えたいと思ひます。



海事課 技術員
鎌田 広志
(かまだ ひろし)
3回目の富山赴任も2年目となりました。慣れ親しんだこの富山の地で海王丸が美しい姿を保つことができるよう頑張りたいと思ひます。



海事課 技術員
秋山 光輝
(あきやま こうき)
今年の4月に着任しました。2003年、2012年に続き3回目の富山勤務です。第二の故郷富山で楽しく業務を遂行したいと思ひます。



海事課 技術員
大竹 真悟
(おおたけ しんご)
今年の4月に着任しました。茨城県出身で船員生活6年を経て、富山勤務となりました。富山での生活を楽しみながら日々をすごしてまいります。

令和4年ボランティア表彰式

毎年、海の日に海王丸ボランティアの展帆参加回数または甲板作業参加時間に応じて表彰を行っています。今年の実賞者は展帆ボランティアから4名の方が表彰されました。

ここまで海王丸が富山県のシンボルとしてやってこられたのは、何よりもボランティアの皆様のおかげです。これからもどうぞよろしくお願ひします。

展帆ボランティア 受賞者	
＜海王ゴールド賞＞	－ 200回以上参加
	No.275 水口 勝務
	No.401 今井 雄治
＜海王シルバー賞＞	－ 150回以上参加
	該当者なし
＜海王賞＞	－ 100回以上参加
	No.565 大納 武
＜紺青賞＞	－ 50回以上参加
	No.027 井黒 未夏子

(敬称略)



甲板ボランティア再開

新型コロナウイルスの影響等もあり、なかなか再開できなかった甲板ボランティアを再開いたします。

甲板ボランティアとは海王丸のセイル作製、真鍮磨きなどの作業に参加してもらい美しい海王丸を保存するためお手伝いをいただく活動です。まずは、セイル作製から再開したいと思います。11月20日以降の毎月第2、4日曜日の9時から16時の都合の良い時間に海王丸にお越しください。事前の連絡は不要です。昼食等は各自でご準備下さい。丁寧に説明指導いたしますので、初めての方でも遠慮なくご参加ください。

セイル作製に先立ち、構造をよく理解していただくために、11月3日に以下の日程でセイル裁断から行います。今後、セイル作製に参加を予定されている方は、ぜひとも裁断作業からご参加ください。裁断とは反物の帆布を広げ、セイルを縫製できるようにパーツごとに切り分ける作業です。今後この活動を続け、ゆくゆくはボランティアの皆様だけで作製したセイルの完成を目指します。



甲板ボランティアの案内については舵輪やメール等を通して情報を発信していきたいと考えております。参加を希望される方はボランティア専用メール若しくはフリーダイヤルにて参加希望の連絡をお願いいたします。再開の記念すべき1回目は、終日参加の方に限りお弁当のご用意をさせていただきます。10月31

日までにご連絡いただきますようお願いいたします。皆様のご参加お待ちしております。

日時：11月3日（木・祝）9時～15時

場所：日本海交流センター 第一研修室

持ち物：汚れても良い服装

新規ボランティア

今年度は、計6回の新規ボランティア養成訓練が実施され、35名の方に新たにボランティアとしてご登録いただきました。ありがとうございます。また、10月29日30日に今年度最後の養成訓練が予定されており、10名の方が新たにボランティアとして加わる予定です。新たな安全対策の導入により今まで以上に作業時間を要するところフルセイルを達成するにはより多くのボランティア皆様のお力が欠かせません。ぜひ、皆様の周りに海王丸に興味がある、帆船に興味がある、海が好きなどボランティアに参加してくださる方がいらっしやったらお声掛けのほどよろしく願いいたします。



新湊消防署監修救助訓練

9月15日に新湊消防署監修のもと登檣時における救助訓練を実施しました。現在フルハーネス型墜落制止用器具を使用して以前よりも作業中の安全度は増しましたが、墜落事故のリスクはまだ残っております。もしもの際に速やかな救助を行えるように日頃から方法を模索し、この度、新たな救助方法を確立いたしました。今後は職員にさらに救助道具の取扱いの研修を実施し、ボランティアの皆様が安全に展帆作業に従事できるよう万全の体制を整えていきます。ボランティアの皆様も体調管理等万全の態勢で総帆展帆に臨んでいただくようよろしくお願いいたします。



今後の予定について

11月 6日(日) 総帆展帆 満船飾
11月12日(土)～ アンベンディング
11月13日(日) セイル
11月12日(土)～ 船体整備期間
12月 2日(金) (一般公開中止)
12月11日(日) 非公開区域特別公開
2023年

1月 9日(月・祝) 非公開区域特別公開
※ボランティアの集いでは精勤賞の表彰式を行うべく、調整中



編集後記

私自身初めての雪国の生活で無事に越冬できるか不安でいっぱいです。皆さん寒い富山ならではの過ごし方や越冬に便利なものをご教授ください。今後も、海王丸の様子やボランティアさんの近況など楽しい内容で舵輪を発行していきますのでよろしくお願いいたします。Facebook や Instagram もチェックお願いします。(大)

舵輪 第166号

発行日 2022年10月

E-mail

by-the-wind@kaiwomaru.jp

公益財団法人 伏木富山港・海王丸財団

〒934-0023 富山県射水市海王町8番地

TEL 0766-82-5181

FAX 0766-82-5197

URL <http://www.kaiwomaru.jp>